

6万会員のための情報紙

県P情報

やまなし

No.125

2016(平成28)年  
2月18日●発行/山梨県PTA協議会 会長 三井久美子 〒400-0031 甲府市丸の内三丁目33-7 TEL.055-228-1342  
●編集/山梨県PTA協議会情報委員会 ●印刷/株式会社GRANT

題字 渡辺 慈仁(PTA元全県副会長)

## つなごろう～子どもと学校・家庭・社会～～第3回山梨県PTA大会開催～

「つなごろう～子どもと学校・家庭・社会～」をメインテーマに平成27年11月28日(土)[かいてらす]において、阿部邦彦山梨県教育長をはじめ来賓多数の御臨席のもと盛大に開催されました。400人を超える会員が一堂に会し改めて子育ての共通理解が高まった大会となりました。

開会行事、表彰式に引き続き、山梨県立大学特任教授の加賀美尤祥先生から「子ども家庭の現状と課題～子どもを未来とするために～」と題して御講演いただきました。パワーポイントで平易かつ簡潔に要点を示していただき、わかりやすかったと好評でした。



戦後わが国の養育に関する歴史的背景や、児童数が減少するにもかかわらず保護児童が増加している現状は、とても憂うべきものだと感じました。さらに児童虐待などの子ども家庭をめぐる現状についての、「どこの家庭にも起こりうる」との御指摘は、「養育不全」が特殊な家庭にだけ起こりうるものではないことを認識させられました。

また、社会経済状況の変化が子どもの生活環境を変化させているとして、「養育は家庭だけでなく、社会で行うものである」との問題提起は、われわれ自身の課題として胸に刻んでおく必要性を強く感じました。さらに将来に向けて、日本の施策まで伺えたことは大変有意義でした。

次にパネルディスカッションでは、加賀美先生、県P元母親代表副会長の有井様と三井会長がパネラーとなり、進邦安全会



会長がコーディネーターとして進めました。母親二人は養育のより具体的な経験談を話していただき、また会場からの御意見もいただきながら学びの経験が共有できました。

全ての子どもの健全育成には家庭のみではなく、家庭支援も含めた新たな社会的子育てシステムを真剣にまた継続して考えていかなければならない重要喫緊の課題であることを改めて考えさせられた大会でした。



## お知らせ

## 地域指導者・単位PTA会長等予定者研修会(講演と分散会)

- 日 時 平成28年3月12日(土)9時受付 9時20分開会
- 場 所 かいてらす 3階大ホール
- 講 師 話し方教室代表 福島三千代 氏
- 演 題 「表現豊かに話すために」
- 分散会 都市別の研修会

## 広報紙づくり講習会 ※コンクール審査結果発表

- 日 時 平成28年5月14日(土)  
午前9時45分受付 10時開会
- 場 所 未定
- 講 師 山梨日日新聞社編集局次長 八巻信也 氏

## 第38回 PTA広報紙作品募集

- ◎平成27年度発行の各PTA広報紙を1部ずつ県PTA事務局へお送りください。
- 募集〆切 平成28年3月31日(木)

## 平成28年度 山梨県PTA協議会・親子安全会・扶助会 定期総会

- 日 時 平成28年6月4日(土)  
午後12時30分受付 1時開会
- 場 所 南アルプス市 桃源文化会館

# 各郡市Pからの活動報告 (14地区中7地区)



## 中巨摩東部地区 望月慶介(常永小P)

私達は時代と共に変化していく子供達の環境に対応し、児童・生徒が安心して登校できる環境作りに取り組んでおります。各単位PTAとの連携を図り、「子供達の未来を拓くために少しでも改善できることは何か」を考え、良い教育の在り方を求めて共に学び合えるPTA活動にしていきたいと考えております。



## 笛吹地区 三井久美子(御坂中P)

笛吹市PTA連合会は、19の小中学校PTAで構成されております。『あいさつ 聞き方 言葉遣い～きらめき ひびきあう ふえふきの子～』を毎年スローガンに掲げております。

今年度、研修会では「うまれる」というドキュメンタリー映画を上映し、命と向き合いました。義務教育振興会では、一宮西小PTAが実施したスマホ等アンケートと講演会から、小生と保護者のかかわり方について、市内保・幼～高校・地域に向けて提言いたしました。



## 韮崎地区 川俣健二(甘利小P)

韮崎市PTA連合会は、7つの小中学校で構成されています。各単Pの連携を密にとり児童生徒の健全育成を図ることを目的として活動を行っております。毎年各校の学習環境改善に取り組んでおり、これまでもおおくの要望事項が実現しております。また、市教育委員会の御協力を得ながら、2年に1度教育講演会を設けております。今後も地域一丸となり、子供達が安全・安心な学校生活が送れる様に活動していきたいと思っております。



## 北杜地区 今井久志(泉中P)

北杜市PTA連合会は、その名の通り北杜市内の小中学校のPTAの連合会です。例年、義務教育振興会を通じて、市内の各学校からの要望等まとめて、市長に直接手渡します。多岐にわたる内容になりますが、今年度は主に、教職員の労働環境の改善と学校統合の進め方に言及しました。

「疲れ果てた先生に良い教育はできない。」「生徒減で学校減、それで地域の活力は維持できるのか。」教育は国の根幹をなす重要な事業です。その一翼を担うPTAは、予定調和を重んじる組織ではなく、波風立てることを恐れない組織であるべきと考えます。



## 富士吉田地区 土屋 泉(富士見台中)

富士吉田市PTA連合会は小学校7校、中学校4校で構成されています。

よりよい学校運営ができるよう、様々な問題をまとめ要望書として市に働きかけを行っております。年間の大きな行事の柱として市P連親善球技大会を行っております。保護者、教職員合わせて400名を超えるこの大会は、単Pのみならず、市P全体の親睦を深める大切な行事となっております。また、市内にある児童養護施設の施設長様に児童養護施設の現状をご講演頂き、その一環として施設への遊休品を届ける活動を行っております。



## 南都留地区 三浦和朝(西浜中P)

南都留郡PTA連合会は、小学校14校、中学校8校で構成されています。7月には富士河口湖町P連、町教育センターとの共催で、三原聡子氏による講演会を開催しました。

インターネットの普及に伴う問題、子ども達の「ネット依存」にどう対応したらいいのか?などを具体的に話していただきました。その他「かしこく、たくましい子ども達を育てるために」をテーマとした義務教育振興会議や「教育フォーラム」などへ協力し、子ども達の健やかな成長のために、家庭・学校・地域が一体となったPTA活動を進めています。



## 北都留地区 上森貴文(島田小P)

北都留小中学校PTA連合会は、12の小中学校PTAで構成されております。本年度は、「児童・生徒の登下校時における安全対策について」をテーマに各単P間の情報交換を行いました。

スクールガードの見守り活動など様々な工夫や各校の持つ課題が紹介されました。10月には教育県民大行動北都留集會が行われ、各市村への要望書の検討・要請活動が行われました。広報誌「あすなる」の年2回の発行も含め様々な活動がなされました。

# 第47回 関東ブロックPTA研究大会横浜大会

平成27年 10月24日(土)～25日(日)

大会スローガン『子どもの生きる力「知・徳・体・公・開」想いをつなぐ教育文明開化～子どもたちと見すえる未来への船出～』

10月24、25の両日に開催された、第47回関東ブロックPTA研究大会横浜大会に、山梨県PTA協議会からは、三井会長をはじめ54名が参加いたしました。

1日目は、6つの分科会が開催され、各々が希望した分科会へ参加をしました。私の参加した第2分科会では、知「確かな学力」をテーマに、埼玉県桶川市P連から家庭・学校・地域等とのコミュニケーションの取り方についての取り組み、川崎市宮崎小Pから知の基礎である本が身近にある環

境を目指す取り組みの事例発表がありました。また、「自ら学び表現できる子どもを育てる～喋れなくとも英語は通じる～」と題し、ミュージカル落語家三遊亭究斗さんの基調講演を拝聴。英語での小話は、場内を笑いの渦にし、「手紙～拝啓15の君へ～」の歌にのせたミュージカル落語は、いじめられている子どもの心境、それを笑いで跳ね返そうと果敢に立ち向かう内容が演じられ、勇気と希望を与えてくれる感動的な講演でした。



2日目の全体会では、往年のアイドル菊池桃子さんの記念講演。今の年齢(47歳)を連呼していましたが、とても若々しい容姿でした。現在、戸板女子短期大学で客員教授として担当されているキャリア教育について講演され、労働環境の変遷について思い知らされました。この2日間、山梨県内各郡市Pの方々とも様々な話や情報交換ができ、とても素晴らしい経験をさせていただきました。来年は茨城県で開催されます。

前田友也(南アルプス・豊小P)

## 受賞おめでとうございます 優良団体・個人、広報紙コンクール表彰

授賞式：平成27年11月19日 於ホテルニューオータニ

### 文部科学大臣表彰(団体)

★大月市立初狩小学校PTA

### 日本PTA会長表彰(団体、個人、広報紙コンクール)

★山梨市立牧丘第一小学校PTA

★甲斐市立竜王北小学校PTA

★植村武彦(26年度副会長)

★立花佑子(26年度副会長)

★関戸幸子(26年度副会長)

★大沢栄子(26年度副会長)

※そのほかの県P会長表彰については、ホームページをご覧ください。

(※敬称略)

特集

子どもとともに親も成長しよう!パートⅢ

それぞれの立場の人が「学校に対応してほしい」と要望していることは、本当に学校で対応する必要があること?それとも家庭や地域で対応すること?どちらでしょう?みなさんは、どう思われますか?

あいさつ

【祖父】お互いに、明るく元気にあいさつすると、気持ちいいよね。

【孫】「あいさつ」でそんなに気持ちよくなるの?

【祖父】そりゃそうさ。あいさつの「あい」は「相手を思いやる愛」あいさつの「さつ」は「さっぱり晴々した気分」なんだよ。

【孫】そうなんだ～。



読書

【父親】先生、うちの子はちっとも本を読まなくて困る。本を読むように言ってください。

【先生】テレビを消して、家族みんなで読書を楽しむ時間をつくるといいですよ。

【父親】私は読書なんて嫌だよ。



食育

【先生】きれいなものでもひと口は食べようね。

【母親】きれいなものは食べなくていいよ。

【児童】どっちがホント?



児童館

【A親】児童館で起きた子どもの問題を親同士で話し合えなくて学校の先生に言うてくるんだって。

【B親】児童館のことで、学校なの?児童館には児童館の担当者がいるんですよ。



LINE(ライン)

【生徒】お母さんたちのLINEで、僕の友達の噂話が話題になっているけど、大人はいいのですか。

【担任】いいえ。携帯・スマホの使い方は親子で学習する必要がありますね。



つぶやき

【A担任】雨、雪、寝坊、遅刻、理由は何であれ、もっと自分の足で歩かせませんか。保護者の都合で乗せてきたのに、こっそりと降りる子どもを目にする度にそう思います。



指導

～アパートの駐車場で小学生が遊んでいるのを見ていたアパートの住人から学校に連絡がきた～「駐車場で遊ばないように言ってくれ。」(←そこには母親同士(ママ友)がいつまでも駐車場で話し込んでいるために、子どももそこで遊んでいるとのこと。)



三行詩へのご応募ありがとうございました!

今年度の県への応募状況は、応募総数1540点、そのうち単Pから県への推薦は145点でした。例年通り、常任委員による選考の結果、次の15点が県の優秀作品に選ばれ、日本PTAに推薦いたしました。その結果、中学生の部において、甲府東中学校1年の小宮山乃々花さんの作品が、見事全国の佳作に選ばれました。御協力、本当にありがとうございました。

小学生の部

- どんなごうかな ごはんより かぞくでたべる いつものごはんが いちばんおいしい..... 下吉田第一小1年 渡邊みのり
○苦しい時もうれしい時も いつもいっしょにいてくれる 家族は私のいやしです。..... 東雲小6年 富山 穂美
○おてつだいをしたあとは、ありがとう ははえがお、それみて ぼくもかかれてえがお。..... 下吉田第一小2年 平林 璃音
○明日のことは今日のうちに 打ち合わせ スマホ・けいたい置いといて 目を見て・話して伝えよう... 長坂小6年 木村 照
○行ってきます、ただいま トーンで分かる家族の心 元気よければ安心です。..... 鵜沢小5年 磯野 匠邑

中学生の部

- テストで良い点取った時。母は「私の子じゃない!」と笑顔で言う。
テストで悪い点取った時。母は「私の子だ!」と笑顔で言う。
言葉の意味はちがうけど 言葉の愛は同じくらい。..... (全国佳作) 甲府東中1年 小宮山乃々花
○ふと気づく 私のくつが白いこと 言葉ではない母のメッセージ..... 山梨北中1年 鶴田 怜奈
○「ありがとう」 一言だけで 僕は素直になれた。..... 河口湖北中1年 徳山 康太
○忘れるな 大切な人への 感謝の気持ち..... 御坂中3年 中村 愛梨
○みんなから言われる 「かあさん元気で楽しそう。」
「いやいや、うるさいだけだよ」と 答える私の口元ゆるるんでる。..... 韮崎西中1年 川手 見容

一般の部

- 反抗期 口を開けば憎まれ口 怒りながらも成長認め 信じて待てば 親も成長..... 白根御勅使中 清水 里美
○朝と晩必ず子の顔見てごらん 体調・食欲・心の中 きっと何かがわかるはず..... 東雲小 新田 至重
○行ってきます 行ってらっしゃいと出て行って
ただいま おかえりと帰れるわが家 ささいなことが幸せと もうすぐ君らも気づく頃..... 高根北小 幡野 広美
○行ってきます、行ってらっしゃい ただいま、おかえり あたり前の毎日に、幸せ思う今日もまた。..... 東雲小 浅野 裕二
○クワガタ取りを口実に 子供と歩く夏の夜 たくさんの幸せをくれて ありがとう。..... 丹波小 占部 英子

# 親子安全会・扶助会だより

## 公平・公正な給付を目指して

山梨県PTA親子安全会 会長 進邦徹夫(上野原西中P)  
山梨県PTA扶助会

山梨県PTA親子安全会・扶助会の事業は、山梨県PTA協議会の事業のひとつです。大切な子どもたちとPTA会員みなさまの、不慮の事故に対する見舞金および厚生援助金の給付を主たる目的として事業を進めているところです。

会員各位には、本事業への変わらぬご支援・ご協力に厚く御礼申し上げますとともに、本事業への変わらぬご理解を賜りますようお願い申し上げます。

見舞金等の給付にあたっては、審査運営委員会・認定委員会を年間9回行い、各郡市代表の校長先生をはじめとした16名の認定委員と医師1名、事務局2名で公平・公正で迅速な給付の徹底を図るべく努めています。

また、健康安全教育の向上や福祉の増進に資するPTA活動への助成も行っています。

下記に、見舞金等の給付についてのあらましを掲載してございます。もしもの際の備えとして、今一度ご確認ください。また、教育相談のお知らせについても掲載しました。併せてご確認をお願い致します。

## 相互扶助の親子安全会

PTA親子安全会審査運営委員長 福嶋尚美(初狩小T)

昭和46年のPTA全国大会において、「親子安全会という相互扶助の見舞金制度」の実施についての決定があり、山梨県ではそれから4年後の昭和50年4月から見舞金の給付を始めました。

見舞い金の請求事案については、年間9回の審査会を行っています。毎回200件ほどの請求が寄せられています。請求事案の内容は、家に帰ってから遊びの中での転倒や落下による傷害、自転車での交通事故など、状況や内容も様々です。審査会では、これらの事案の一つ一つについて、規則に則り厳正・公平に審議を行っています。

本制度により、多くのPTA会員や児童・生徒の相互扶助が、円滑にしかも設立目的を果たせるように努めてまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

## 親子安全会见舞金

もしも**けが**をしてしまったときには……親子安全会から**見舞金**が給付されます。

治療回数が**2回以上**のけがや死亡の場合、申請により見舞金が支払われます。

区分	対象	事由	見舞金額	
死亡見舞金	児童生徒	日本スポーツ振興センター適用外 ※学校生活中以外の全てのけがが対象	10万円	
	保護者・教職員	疾病・傷害を問わずいかなる場合も対象	10万円	
傷害見舞金 【整(接)骨院での治療は5割給付、上限50,000円】	児童生徒	日本スポーツ振興センター適用外	入院	1,500円/1日
			通院	1,000円/1回
	保護者	1 PTA活動中 2 児童生徒を対象とした社会的行事参加中 ※社会的行事とは公的機関が主催の行事	入院	3,000円/1日
			通院	1,500円/1回
教職員	1 PTA活動中 2 児童生徒を対象とした社会的行事参加中 3 勤務中	入院	3,000円/1日	
		通院	1,500円/1回	
後遺障害見舞金	児童生徒 保護者・教職員	後遺障害見舞金支払区分によって査定された金額。 (ただし入・通院傷害見舞金と合算して10万円以内)		

## 扶助会援助金・見舞金

万一、保護者(会員)が**死亡**したとき……

扶助会から**厚生援助金**(一時金)が、

PTA活動中や社会的行事参加中の事故死亡には、**弔慰見舞金**が支払われます。

※詳しくは学校から配布される  
『平成28年度  
親子安全会・扶助会の手引き』  
をご覧ください。

区分	対象	事由	金額
厚生援助金	保護者	児童生徒の保護者(親権者)である会員死亡(死亡の理由は問わない。)	10万円
弔慰見舞金 (事故死亡の場合のみ)	児童生徒	PTA活動中による事故死亡(日本スポーツ振興センターの適用外)	100万円
	保護者・教職員	PTA活動中による事故死亡	300万円
		児童生徒を対象とした社会的行事参加中による事故死亡 (社会的行事とは、公的機関の主催共催行事)	200万円
	教職員	勤務中による事故死亡	100万円

## 山梨県教育四者教育相談員連絡会

相談会場等案内 ■相談時間 午後1時30分～5時

※相談は無料です

地区	会場	住所	TEL	相談曜日	相談員
東山梨	東山梨教育会館	甲州市塩山千野3421	0553-33-2635	随時対応	依田 一秀
笛吹	笛吹市教育会館	笛吹市八代町南438-2	055-265-2117	随時対応	角田 修
峡南	峡南教育会館	南巨摩郡富士川町鯉沢795-4	0556-22-1500	随時対応	尾崎 源武
中巨摩	中巨摩教育会館	南アルプス市西野1294	055-282-5070	随時対応	渡邊 正義
北巨摩	北巨摩教育会館	韮崎市若宮2-6-26	0551-22-0540	随時対応	仲田 俊朗
南都留	南都留教育会館	富士吉田市下吉田886	0555-23-6151	随時対応	奥脇 義徳
北都留	北都留教育会館	大月市大月2-8-29	0554-22-1811	随時対応	小泉 克行
全県	山梨県教育会館	甲府市丸の内3-33-7	055-228-1342	随時対応	佐野 貴宣 武井 文雄

## 編集後記

第3回山梨県PTA大会を中心に、県PTA協議会の活動などの情報を掲載しました。

それらの活動をとおして各PTAの会員の皆様に報告できたと幸いです。

125号発行にあたり関係者や情報委員の皆様  
に感謝いたします。

ご協力ありがとうございました。

情報委員長 佐野 誠